

2020年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月13日

上場会社名 モリト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9837 URL <http://www.morito.co.jp/hd/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 一坪 隆紀
 問合せ先責任者(役職名) 総務部長 (氏名) 辻 誠 (TEL) 06-6252-3551
 四半期報告書提出予定日 2020年4月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年11月期第1四半期の連結業績(2019年12月1日～2020年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期第1四半期	11,171	0.2	336	△9.2	306	△11.8	169	△19.7
2019年11月期第1四半期	11,145	10.5	370	3.2	347	11.4	210	△10.5

(注) 包括利益 2020年11月期第1四半期 △100百万円(-%) 2019年11月期第1四半期 △204百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年11月期第1四半期	6.17	—
2019年11月期第1四半期	7.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年11月期第1四半期	45,569	32,261	70.7
2019年11月期	47,185	32,725	69.2

(参考) 自己資本 2020年11月期第1四半期 32,204百万円 2019年11月期 32,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年11月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2020年11月期	—	—	—	—	—
2020年11月期(予想)	—	13.25	—	13.25	26.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年11月期の連結業績予想(2019年12月1日～2020年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	47,000	2.2	1,900	9.6	1,900	6.8	1,450	3.4
								円 銭
								52.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年11月期1Q	30,800,000株	2019年11月期	30,800,000株
② 期末自己株式数	2020年11月期1Q	3,420,060株	2019年11月期	3,420,060株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年11月期1Q	27,379,940株	2019年11月期1Q	27,509,367株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また当社及び当社の一部のグループ会社は、「株式給付信託(J-E S O P)」及び「役員報酬B I P信託」を導入しており、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)と日本スタートラスト信託銀行株式会社(役員報酬B I P信託口)がそれぞれ所有する当社株式については、自己株式に含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(会計方針の変更)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年12月1日～2020年2月29日)におけるわが国経済は、雇用や所得環境が改善し、個人消費が底堅く推移することで緩やかな回復基調が続いているものの、米中の通商問題の長期化や英国のEU離脱などの諸問題に、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行拡大懸念も加わり、世界経済の先行きが極めて不透明な状況で推移しております。

このような状況の中、主に服飾資材と生活産業資材を扱う当社グループにおきましては、『存在価値を創造する、あたらしい「モリトグループ」の実現』を経営ビジョンとした「第8次中期経営計画(2020年11月期から2024年11月期の5年間)」を推進し、商品が持つ付加価値に留まらないモリトグループとしての新しい存在価値を創造し、継続的な事業成長を目指してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高111億7千1百万円(前年同期比0.2%増)、営業利益3億3千6百万円(前年同期比9.2%減)、経常利益3億6百万円(前年同期比11.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億6千9百万円(前年同期比19.7%減)となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における、海外子会社の連結財務諸表作成に係る収益及び費用の換算に用いた為替レートは、次のとおりです。

	第1四半期	
米ドル	108.76	(112.91)
ユーロ	120.32	(128.82)
中国元	15.44	(16.32)
香港ドル	13.90	(14.42)
台湾ドル	3.57	(3.66)
ベトナムドン	0.0047	(0.0048)
タイバーツ	3.59	(3.44)
メキシコペソ	5.65	(5.70)

(注) ()内は前年同期の換算レートです。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

服飾資材関連では、アウトドア関連製品向け付属品の売上高が増加しましたが、ワーキングウェア・紳士重衣料向け付属品の売上高が減少しました。

生活産業資材関連では、均一価格小売店向け製品、建築現場向け安全関連製品が増加しましたが、靴周り関連製品、自動車内装部品の売上高が減少しました。

その結果、売上高は79億2百万円(前年同期比5.4%減)となりました。

(アジア)

服飾資材関連では、上海での日系アパレルメーカー向け付属品の売上高が減少しましたが、香港での欧米アパレルメーカー向け付属品の売上高が増加しました。

生活産業資材関連では、タイでの映像機器向け付属品の売上高が減少しましたが、上海での日系自動車メーカー向けの自動車内装部品の売上高が増加しました。

その結果、売上高は20億2千6百万円(前年同期比38.8%増)となりました。

(欧米)

服飾資材関連では、欧米でのアパレルメーカー向け付属品の売上高が減少しました。

生活産業資材関連では、欧米での日系自動車メーカー向けの自動車内装部品の売上高が増加しました。

その結果、売上高は12億4千2百万円(前年同期比6.9%減)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年1月14日に公表いたしました2020年11月期の連結業績予想につきましては、現在のところ変更はございません。なお、新型コロナウイルスによる影響が見込まれますが、業績に与える影響等が明確になった時点で、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,716,355	9,249,645
受取手形及び売掛金	11,773,061	11,149,535
たな卸資産	5,083,679	5,400,615
その他	1,115,458	708,249
貸倒引当金	△30,645	△22,930
流動資産合計	27,657,908	26,485,115
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,074,904	4,075,779
その他(純額)	5,735,985	6,020,319
有形固定資産合計	9,810,890	10,096,098
無形固定資産		
のれん	2,839,168	2,810,822
その他	1,154,248	1,129,966
無形固定資産合計	3,993,417	3,940,788
投資その他の資産		
投資有価証券	4,396,289	3,730,452
退職給付に係る資産	268,300	268,162
その他	1,120,508	1,111,431
貸倒引当金	△67,253	△67,259
投資その他の資産合計	5,717,844	5,042,787
固定資産合計	19,522,152	19,079,674
繰延資産	5,601	4,551
資産合計	47,185,662	45,569,341
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,859,108	4,841,007
短期借入金	50,000	50,000
1年内償還予定の社債	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	506,666	530,000
未払法人税等	441,253	168,329
賞与引当金	229,983	211,435
役員賞与引当金	71,595	21,192
その他	2,333,488	1,723,072
流動負債合計	8,892,095	7,945,036
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	2,674,590	2,518,756
株式給付引当金	31,824	30,875
役員退職慰労引当金	57,249	61,912
役員株式給付引当金	56,428	59,803
環境対策引当金	19,360	19,645
退職給付に係る負債	892,694	869,403
その他	1,635,921	1,601,963
固定負債合計	5,568,069	5,362,360
負債合計	14,460,164	13,307,396

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,532,492	3,532,492
資本剰余金	3,503,243	3,507,603
利益剰余金	26,072,687	25,879,133
自己株式	△2,222,696	△2,227,056
株主資本合計	30,885,726	30,692,171
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,185,435	710,407
繰延ヘッジ損益	946	△390
土地再評価差額金	451,115	451,115
為替換算調整勘定	170,300	374,397
退職給付に係る調整累計額	△25,723	△23,350
その他の包括利益累計額合計	1,782,074	1,512,180
新株予約権	57,697	57,592
非支配株主持分	—	—
純資産合計	32,725,498	32,261,944
負債純資産合計	47,185,662	45,569,341

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年12月1日 至2019年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年2月29日)
売上高	11,145,908	11,171,357
売上原価	8,073,510	8,236,318
売上総利益	3,072,398	2,935,039
販売費及び一般管理費	2,701,600	2,598,468
営業利益	370,798	336,571
営業外収益		
受取利息	5,775	4,822
受取配当金	8,769	10,672
不動産賃貸料	12,541	16,520
持分法による投資利益	10,799	11,556
受取保険金	12,994	—
その他	8,023	4,036
営業外収益合計	58,904	47,609
営業外費用		
支払利息	1,772	3,688
売上割引	21,317	19,743
為替差損	27,337	27,064
その他	31,909	27,472
営業外費用合計	82,336	77,969
経常利益	347,365	306,211
特別利益		
固定資産売却益	29	408
新株予約権戻入益	—	105
特別利益合計	29	513
特別損失		
固定資産除却損	2,769	1,994
ゴルフ会員権売却損	—	1,080
ゴルフ会員権評価損	—	5,374
事業再編損	1,046	—
特別損失合計	3,815	8,448
税金等調整前四半期純利益	343,579	298,276
法人税、住民税及び事業税	161,831	154,369
法人税等調整額	△28,690	△25,132
法人税等合計	133,140	129,236
四半期純利益	210,439	169,039
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	210,439	169,039

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年12月1日 至2019年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年2月29日)
四半期純利益	210,439	169,039
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△201,542	△475,027
繰延ヘッジ損益	△193	△1,338
為替換算調整勘定	△219,738	204,096
退職給付に係る調整額	6,323	2,372
持分法適用会社に対する持分相当額	0	1
その他の包括利益合計	△415,150	△269,894
四半期包括利益	△204,711	△100,854
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△204,711	△100,854
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

一部の在外連結子会社において、IFRS第16号「リース」を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、借手は原則としてすべてのリースを資産及び負債として認識しております。当該会計基準の適用については、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結財務諸表計上額 (注)2
	日本	アジア	欧米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,350,998	1,460,458	1,334,451	11,145,908	—	11,145,908
セグメント間の内部売上高 又は振替高	601,546	778,117	2,514	1,382,178	△1,382,178	—
計	8,952,544	2,238,576	1,336,965	12,528,086	△1,382,178	11,145,908
セグメント利益又は損失(△)	433,838	121,854	△48,637	507,055	△136,257	370,798

(注) 1 セグメント利益の調整額△136,257千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△86,663千円、その他△49,593千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結財務諸表計上額 (注)2
	日本	アジア	欧米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,902,692	2,026,554	1,242,110	11,171,357	—	11,171,357
セグメント間の内部売上高 又は振替高	362,167	682,398	12,921	1,057,487	△1,057,487	—
計	8,264,860	2,708,953	1,255,031	12,228,845	△1,057,487	11,171,357
セグメント利益又は損失(△)	348,605	114,823	△55,010	408,417	△71,846	336,571

(注) 1 セグメント利益の調整額△71,846千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△50,788千円、その他△21,057千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。